



# 大野やすし市政報告



〒343-0806 越谷市宮本町 1-94-3 電話/FAX 048-940-0155

携帯 080-3300-8100 アドレス [y.ohno2335@themis.ocn.ne.jp](mailto:y.ohno2335@themis.ocn.ne.jp)

田んぼアート 2013



9/2 竜巻

9月2日に市内を襲った竜巻はまさに越谷市の危機対応能力を問うものとなりました。被災した市民のみなさんに心よりお見舞い申し上げますとともに、今後も竜巻災害からの復旧に一層尽力していきたいと考えています。

この竜巻被害への対応を優先するため、市議会では、9月定例会の4日間の一般質問を中止し、災害支援活動を行うとともに、決算特別委員会の延期を決定しました。また、竜巻被害の特殊性に配慮した対応を求める意見書を、以下のように議決し、国、県に提出することにしたところです。

さあ、10月は市長選です。投票に行きましょう!市民のみなさんが、感じる市政についてのご意見・ご要望、遠慮なく、私にお聞かせください。

## 竜巻被害及び主な対応の概要

### ・被害概要

→全壊 11 世帯、半壊 23 世帯、一部損壊 1,039 世帯、合計 1073 世帯 (9月8日現在)  
停電 4,300 世帯、車損傷 26 件、電柱倒れ 33 本 負傷者 (重傷 3 人、軽傷等 72 人)

### ・竜巻被害の早期復旧と生活再建に関する意見書 (概要) →全員賛成で国、県に提出

- ・竜巻被害の特殊性に十分配慮して以下のように要望する。
  - ・災害救助法の適用にあたり、特に応急仮設住宅に民間借り上げ住宅を含めること
  - ・被災者生活再建支援制度については認定基準の柔軟な運用を図ること
  - ・中小企業、農業、公共施設等の復旧への支援を講ずること

・竜巻被害見舞金条例 →被災した住宅に係る被災者に5、3、1万円の見舞金を支給

・竜巻被害民間住宅家賃給付条例 →全壊又は半壊の住宅に係る被災者が民間住宅を賃貸する場合に月額5万円又は7万円を限度に1年又は半年の期間内で家賃を支給

・竜巻被害に伴う補正予算 →13億4千万円。北陽中、桜井南小、第二給食センター、しらこばと運動競技場などの復旧に伴う予算措置

## その他の主な議案の概要

・給与減額に係る特例条例 →国家公務員に準じて地方公務員の給与を減額するため、給料月額を市長▲20%、副市長、教育長▲15%、常任監査委員▲10%、一般職員▲9.77~4.62%を26年3月まで削減。

・地方交付税の交付決定、国、県支出金等に伴う補正予算 →前年度繰越金の整理、地方交付税、国庫支出金の受入など、一般会計46億円、特別会計約27億円、合計74億5571万3千円

★私が、今年、市議会で行った質問の概要について、以下のようにお知らせします。

## 1 25年6月定例会の一般質問の概要



(仮称)市役所第三庁舎



### 1 子ども子育て支援施策

- (1) 保育所の待機児童解消の一つの方策として、駅近の子ども家庭保育室を増やすため、建物の2階以上でも設置を認めるべき→検討する
- (2) 夏休みなど長期休業中の学童の開始時間が午前8時からとなっているが、通勤と就業開始時間を考慮し、朝の時間延長を行うべき→要望により検討

### 2 中核市移行の取組

中核市の一人当たりの財政支出額は37万2千円、越谷市は27万5千円で約35%も下回っている。保健所は保健所政令市として設置し、財政力をつけてから中核市をめざすべき→市長は中核市になるデメリットはなく予定通り目指すと答弁



(新)出羽地区センター

## 2 25年3月定例会の代表質問の概要



家康の兜写



- 1 **子育て支援施策**→今後2年かけて作成される次期「子ども・子育て支援計画」において適切にニーズ調査を行い、必要な事業は前倒しでも行っていくべき。
- 2 **小中学校におけるいじめ・体罰・しつけ**→早期発見・早期対応・早期解消に取り組むとともに、児童・生徒の規範意識の育成に努めるべき。
- 3 **地域防災計画の改訂**→帰宅困難者対策、児童生徒の安全確保に努めるとともに、実践的な訓練に取組み、業務継続計画も策定していくべき。
- 4 **観光振興**→越谷駅高架下の越谷市観光物産展示場の活用やこしがやブランド認定など産業振興の視点で取り組むべき
- 5 **中心市街地活性化の取組**→南越谷、レイクタウンとの違いを踏まえ、越谷宿の歴史や行政機関の集積などの特徴を生かし、更なる活性化を図るべき
- 6 **越谷市における行財政改革**→職員は増え、5市1町の広域連携も不十分で実のある行財政改革が進んでいるとは見えないが...
- 7 **中核市移行**→既存の中核市とは財政規模で大きな開きがあり、特例市と一体化される中で本当にメリットがあるか慎重に検討あるべき...



### 大野やすしの3つの主張

「マイ・ホームタウン越谷」の実現に向けて

- 誇りを持てるまち越谷を築く
- しぶとい日本人の再生を目指す
- 簡素で効率的な行政体制を創りあげる

### 経験から取組む5施策

- 1 子ども・教育施策の推進
- 2 まちづくり・経済産業施策の展開
- 3 危機管理施策の強化
- 4 観光を通じた伝統・文化の活性化
- 5 行財政改革の徹底

### 経歴

S38年 宮本町生まれ、越ヶ谷小、中央中、越高、明大政経学部卒、s62~H23 東京都(建設、行革、防災等)

元越ヶ谷高校同窓会副会長

H23.4 越谷市議初当選

### 家族

父、母、妻、3男1女の8人家族